

2016年1月期1月度 月次業績動向(2015年12月21日～2016年1月20日)
会社名 ピープル株式会社

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《第4四半期会計期間の対比》		
	2015年1月期 1月度	2016年1月期 1月度	前年 同月比	14/1/21～ 2015/120	15/1/21～ 16/1/20	前年 同期間比	14/10/21～ 15/1/20	15/10/21～ 16/1/20	前年 同期間比
売上高	201,375	278,819	138.5%	3,526,309	4,660,778	132.2%	1,178,064	1,506,854	127.9%
営業利益	△23,456	△58,536	N/A	316,133	610,703	193.2%	174,667	206,827	118.4%
経常利益	△30,193	△67,451	N/A	329,903	610,959	185.2%	183,122	204,515	111.7%
税引前利益	△30,194	△67,497	N/A	329,893	611,345	185.3%	183,123	204,469	111.7%
流動資産	2,277,118	2,514,904	110.4%						
固定資産	185,678	213,301	114.9%						
流動負債	392,911	572,101	145.6%						
固定負債	53,929	54,429	100.9%						
純資産	2,015,956	2,101,674	104.3%						
総資産	2,462,796	2,728,204	110.8%						

**【2017年1月期第1四半期会計期間
(2016/1/21～2016/4/20)業績予想】**(2016年3月4日発表)

- ・売上高: 11億14百万円(前年同期比20%増)
- ・営業利益: 1億45百万円(" 28.2%増)
- ・経常利益: 1億45百万円(" 27.6%増)
- ・四半期純利益: 92百万円(" 29.2%増)

商品別売上高

商品カテゴリー名	2015年1月期 1月度	2016年1月期 1月度	当月 構成比	14/1/21～ 2015/120	15/1/21～ 16/1/20	当期間 構成比	14/10/21～ 15/1/20	15/10/21～ 16/1/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	72,612	77,803	27.9%	1,231,444	1,457,544	31.3%	398,188	463,004	30.7%
女児玩具	45,688	72,618	26.0%	722,334	997,239	21.4%	267,710	369,974	24.6%
遊具・乗り物	16,609	26,012	9.3%	546,859	851,450	18.3%	184,321	245,682	16.3%
海外販売、その他	66,467	102,386	36.7%	1,025,672	1,354,545	29.1%	327,845	428,194	28.3%
合計	201,375	278,819	100.0%	3,526,309	4,660,778	100.0%	1,178,064	1,506,854	100.0%

1月度新発売商品・リニューアル

当月はありません。

当1月度総売上高は2億7千9百万円となり、前年同月対比38.5%増と想定以上に伸び上がりました。

玩具市場では前年12月度末のアフタークリスマスから年始の10日間商戦で例年より集客が良好だったようです。当社製品の店舗在庫は商品によって欠品する等し、年明けの補充注文が活発化しました。

想定以上に補充が活発化したのは、定番品の「やりたい放題Big版」や、「ピタゴラス」、「お米シリーズ」等、前年12月度でクリスマス直前までに補充がやや停滞した商品群です。「お人形シリーズ」等は年末年始継続的に良く回転し当月売上に貢献しています。これらが当1月度の玩具部門売上を前年同月に比べ3割以上引き上げました。

自転車部門では暖冬の影響で店舗在庫消化が進み、各店から前年同月以上に細かく補充注文が重なりました。

海外販売では、例年に比べ中国旧正月前の米国向け出航件数が増え、当1月度の総売上に影響しています。

当39期最終月1月度の状況を経て、当39期通期売上増による総営業利益が従業員の成果に連動する賞与支給を可能とする見通しとなった事から、当1月度では、従業員賞与の支給を実施し、又、報酬委員会において当期業績等を勘案し執行役への業績連動型報酬を規定に基づき支給すべく確保致しました。これらが当1月度の単月の営業利益及び経常利益に影響しています。詳しくは期末決算の「平成28年1月決算短信(非連)をご参照下さい。